

公民館図書室の充実

保健福祉センターの図書室については、多くの方々に利用していただくため、利用者ニーズに合った図書の実施に配慮するとともに、富良野沿線5市町村の広域連携の取り組みにより、圏域市町村住民にも蔵書の貸し出を行ってまいります。

公民館分館事業

公民館分館事業につきましては、それぞれの地域の特性を活かした活動を進めておりますが、学校週5日制にも対応した取り組みに配慮いたします。

住民の自主的活動を支援

住民自主企画事業につきましては、住民が必要とする多様な学習形態に対応した事業であり、これまで「ヨガ教室」や「パソコン教室」「体験を交えたコンサート」の開催、健康や家庭教育など幅広い分野において事業が開催され、日常生活の課題解決や健康増進、コミュニティ活動の推進などに成果がありますので、平成21年度においても生涯学習の一環として、引き続き住

民の自主的活動を支援してまいります。

歴史を伝える郷土資料は、高齢者研修センター2階に展示し、一般に開放しておりますが、利用について周知を図ってまいります。

郷土資料の一般開放

次に、体育、スポーツの振興についてであります。町民が生涯にわたり心身ともに健康で明るく充実した生活を営むことができるよう、個々の生活の中に積極的に取り入れて、体力づくりや健康増進



町民ミニバレーボール大会

活動を日常化することが大切であると考えますので、体育協会やスポーツ少年団などの連携・協力をいただきながら、引き続き各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催するとともに、町民の健康増進や体力づくりのための学校開放にも配慮してまいります。

カーリングへの支援

本町の冬のスポーツ、カーリングにつきましては、本町で開催のジュニアカーリング選手権大会や北海道新聞社杯全道高等学校カーリング選手権大会など、地元での大会として定着しており、カーリン



町ジュニアカーリング選手権大会

グ少年団や南富良野高等学校カーリング部など、多くの愛好者が活動されており、引き続き支援してまいります。

地域活性化・生活対策臨時交付金事業

国の平成20年度補正予算で急速に悪化している国内景気や雇用情勢の緊急対策として交付される、地域活性化生活対策臨時交付金を活用した繰越事業として、安全を確保するため老朽化が著しい旧高 schools 解体工事と、町民体育館利用者の利便性を確保するために体育館の照明器具を昇



町カーリング少年団

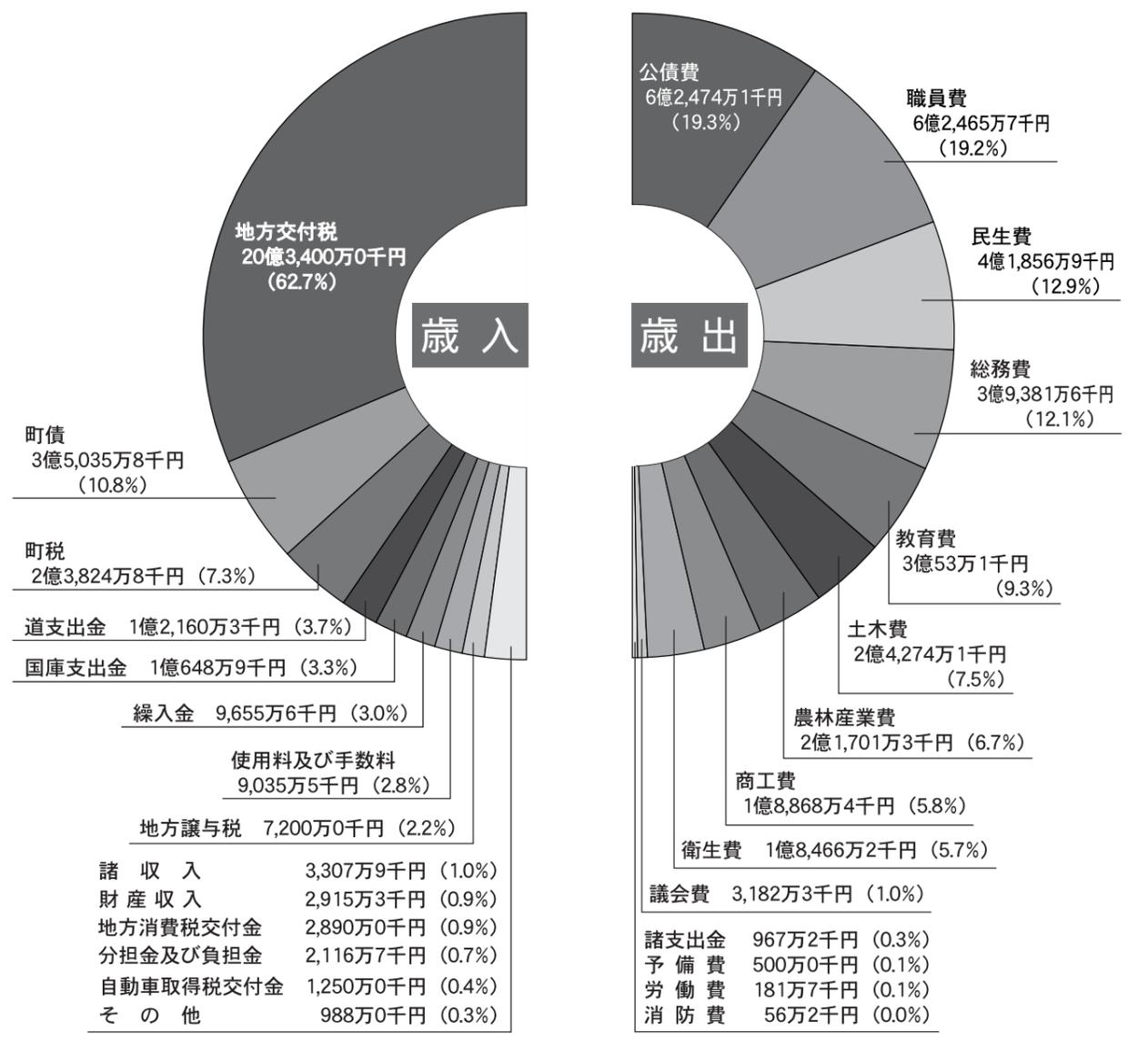
教育委員会の点検評価を実施

平成20年4月より「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育における教育委員会の責任体制を明確にし、住民に対する説明責任を果たしていくため、教育委員会が事務の管理・執行状況について点検評価を行うことが義務付けられましたので、平成21年度において平成20年度の点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、町議会に提出するとともに公表してまいります。

以上、平成21年度の教育行政の執行に対する方針を申し上げましたが、教育委員会としましては、課せられた使命や責任を深く認識して、町民皆様の負託に応えるため、町をはじめ教育関係者と相携えて最善の努力をしてまいりますので、議員各位、並びに町民皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成21年度まちづくり予算

一般会計予算額 32億4,428万8千円



今年度のまちづくり予算の概要

平成21年度の一般会計予算額は32億4,428万8千円〔前年度より1億6,271万円(5.3%)の増加〕、7特別会計は12億2,321万6千円〔前年度より200万5千円(0.2%)の増加〕となり、総額では前年度より1億6,471万5千円(3.8%)増加の44億6,750万4千円となりました。

一般会計が増加した理由は、前年度が町長改選期にあたる骨格予算編成であったため、政策的な大型事業を盛り込んでいなかったことによるものです。

特別会計においては、前年度から後期高齢者医療事業がスタートしたことにより、老人保健特別会計から支出していた医療給付費が減少したことや、公共下水道事業特別会計における借入金の返済額が減少した一方、国民健康保険事業特別会計や介護保険特別会計では、医療費や介護給付費が増加したことなどにより、前年度をやや上回る予算規模となっています。